

切っ子



学校目標 「自ら気づき 考え 実行する」子どもの育成

文責 菊池 典男

◆ 今年度の学校経営・運営方針です！

今年度は、学校づくりの基盤として、どの切っ子にも**出番と役割**を与え、友達や地域住民の方たちとの**関わり**を通して達成できたことを、先生や友達に承認される経験を積み重ねながら、「自分が好き、自分と関わっている人も好き」と思える気持ちを育んでいきたいと思えます。その上で、学校教育目標である「自ら気づき 考え 実行する子どもの育成」に努めたいと思えますので、ご協力、ご支援をよろしくお願ひします。

笑顔はじける学校を目指して

— 自己肯定感・他者肯定感の高揚 ～「出番、役割、関わり、承認」を通して～ —

◆ 学校教育目標 ◆

「自ら気づき 考え 実行する」子どもの育成

自ら学ぶ子

思いやりのある子

健康でたくましい子

◆ 本年度の5つの重点目標 ◆

- (1) 自ら学ぶ子どもの育成
- (2) 「思いやり」の心をもつ子どもの育成
- (3) たくましい心と体をもつ子どもの育成
- (4) 進んで読書をする子どもの育成
- (5) 郷土を愛する子どもの育成



◆ 切り株の**年輪**は、地域の自然・文化・歴史、学校・地域・家庭の愛情や見守り、地域関係機関の協力・協働を、**芽**は其中で大きく・たくましく成長していく切木小児童を表しています。

◇ 運営方針 ◇

— 我ら はらから 切木小！ —

※「はらから」は校歌にあります。兄弟姉妹や同胞という意味です。

(1) 自ら学ぶ喜びを実感できる授業づくりの推進

・「三つのそろえる（名札、といだ鉛筆5本、宿題）」

(2) 支持的な雰囲気のある学級・学校づくりの推進

・「温かい心・言葉・行動の実践」

(3) 徒歩通学と外遊びの習慣化

・徒歩通学と外遊びの奨励

(4) 読書に親しむための「時間・環境・連携」づくりの推進

・「1・2年生120冊、3・4年生100冊、5・6年生80冊」を意識した読書指導

(5) 郷土への誇りや愛情を育む、地域学習の充実

・「知る・体験する・関わる」を大切にしたい学習活動



◇ 入学式おめでとう！！9名の仲間が増えました！



4月10日（水）に**1年生9名**が入学し、全児童**48名**がそろいました。入学式では、在校生や来賓の方々に見守られる中で、担任からの呼名に元気に返事をしたり話をきちんと聞いたりできました。とてもほほえましい入学式でした。

入学式では、全校児童に言っている**3つ**のことについて話しました。

一つ目は、「あいさつ」を元気にできることです。あいさつは他者との人間関係をつくる際のもっとも大切な習慣です。たくさんの人と関わりながら、体も心も大きく成長してくれることを期待しています。

二つ目は、「勉強の準備」ができることです。アメリカ合衆国建国の父といわれているベンジャミン・フランクリンは「準備を怠ることは、失敗を準備することである」という言葉を残しています。学校では「3つのそろえる（名札、といだ鉛筆5本、宿題）」に取り組んでいます。準備力を高め、充実した学校生活を送ってほしいと思います。

三つ目は、「考えて行動」ができることです。本校の学校目標でもあります。子どもたち自身が学習や生活の課題を考え、解決に向けて行動できる力を様々な教育活動を通して育みたいと考えています。

◇ 大型連休を有意義に過ごしましょう！！交通事故にあわないように！

4月27日（土）から10連休が始まります。有意義にすごせればいいですね。特に、注意してほしいのは、交通事故です。4月22日（月）に地元の駐在所に勤務されている警察官の方、交通安全協会の方、交通指導員の方々に指導を仰ぎながら、道路の横断の仕方や自転車の安全な乗り方を体験しました。しかし、大型連休中は、帰省や観光目的のため、校区内を通行する車の台数が急増すると思われます。道路を横断するときは「**右、左、右**」と目で確認して、手をあげて横断するようにしましょう。その他にも、

- ① 生活のリズムをくずさないよう、「早寝、早起き」をする。
- ② 学習や読書を計画的に行う。
- ③ 子どもたちだけで、海や川、池に遊びに行かない。



等もとても大切です。全校の切っ子が5月7日に元気な顔を見せてくれるのを楽しみにしています。

◇ 保護者の方にお知らせとお願いです！！

昨年度までは、数名の下級生が上級生と一緒に下校するために、放課後、学校に残って上級生を待っていました。その際、職員が見守ってきたことで大きなけが等もなく安全に過ごすことができていましたが、今年度より職員数の減少にともない、子どもたちを見守ることのできる職員がいなくなりました。そこで、昨年度末の3月の懇談会の時に、放課後、上級生を待っていた下級年の保護者の方に学校の事情をお話させていただき、**放課後、学校に残さないこと**を了承していただきました。今年度に入ってから2件ほどお問い合わせがありました。全ての保護者の方に次の2点について、ご理解とご了承をお願いします。

- ① 児童クラブを活用してください
- ② 家庭で安全に配慮した下校をさせてください

ただし、病気やけがなどで病院に連れていく時や急な用事の際は、学校で対応しますのでお申し出ください。